

製品名: PLIN2 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab16270**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,ELISA
反応性	ヒト、ラット、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	48kDa

抗原情報

遺伝子名	PLIN2 ADFP
別名	
遺伝子 ID	123.0
SwissProt ID	Q99541
免疫原	ヒトタンパク質の一部領域から得られた合成ペプチド

背景

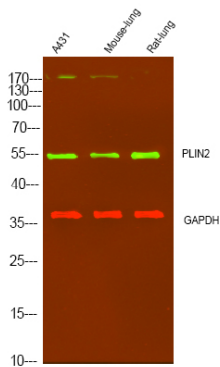
この遺伝子によってコードされるタンパク質は、細胞内脂質貯蔵滴を覆うペリリピンファミリーに属する。このタンパク質は脂質球の表面膜物質と関連しており、脂肪組織の発達と維持に関与している可能性がある。しかし、これまで考えられていたように脂肪細

胞に限定されるのではなく、線維芽細胞、内皮細胞、上皮細胞を含む幅広い培養細胞株、そして授乳期乳腺、副腎皮質、セルトリ細胞、ライディッヒ細胞、アルコール性肝硬変の肝細胞などの組織にも認められることから、多様な細胞種や疾患における脂質蓄積のマーカーとして機能する可能性が示唆されている。この遺伝子には、選択的スプライシングを受けた転写バリエーションが見つかっている。[RefSeq 提供、2011年3月]、脂質輸送、有機物への応答、脂質の局在、有機環状物質への応答、モノカルボン酸輸送、有機酸輸送、脂肪酸輸送、長鎖脂肪酸輸送、脂質貯蔵、薬物への応答、カルボン酸輸送、

研究分野

がん; 代謝; 疾患の種類; 心臓病; 経路とプロセス; 代謝プロセス; 低酸素症; 代謝シグナル伝達経路; 脂質およびリポタンパク質代謝; 脂質代謝; 脂質およびリポタンパク質の代謝; 心血管; 低酸素症; 低酸素調節; 脂質 / リポタンパク質; 脂肪関連; 脂肪滴タンパク質; シグナル伝達; 脂質代謝; アテローム性動脈硬化症; 脂質輸送; がん代謝; 脂質およびリポタンパク質の代謝

画像データ



様々な細胞溶解のウェスタンブロット分析。一次抗体は 1:1000 に希釈した。二次抗体は 1:10000 に希釈した。